

平成30年3月14日  
 東日本高速道路株式会社  
 関東支社

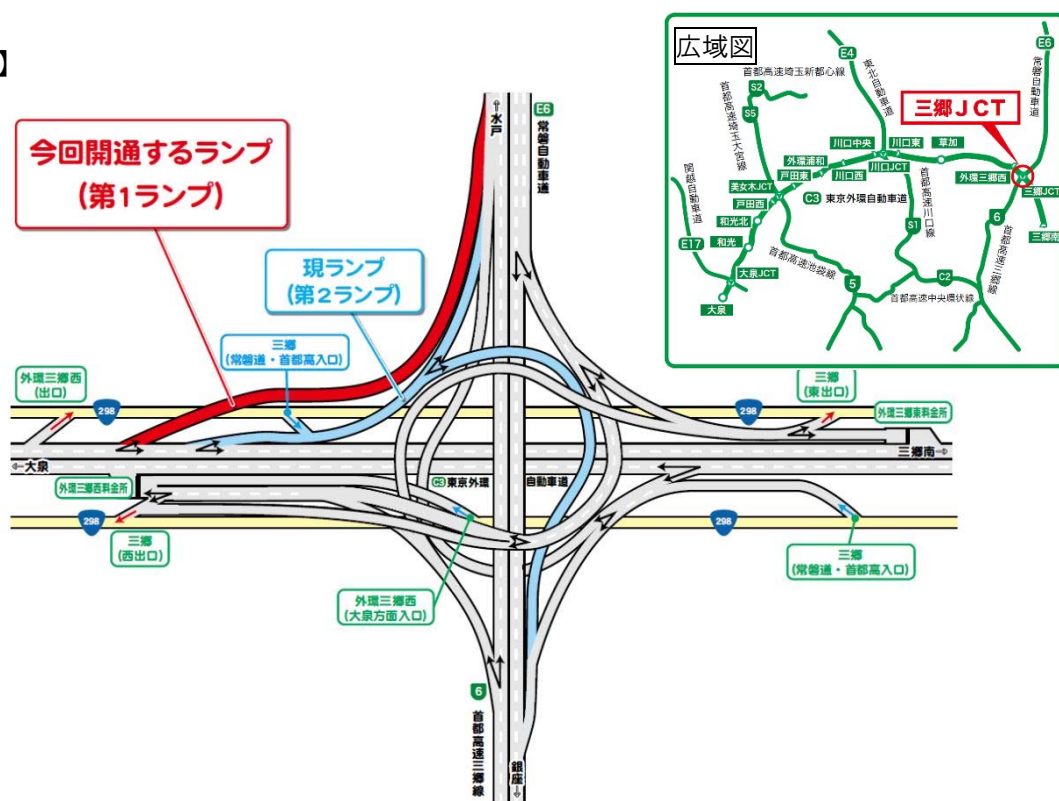
**C3 東京外環自動車道(外回り)三郷JCTから E6 常磐自動車道方面への専用ランプ※(第1ランプ)が平成30年4月11日(水)22時に開通します**

NEXCO東日本関東支社(埼玉県さいたま市)が **C3** 東京外環自動車道(以下「外環道」)の三郷ジャンクション(以下「JCT」)における渋滞対策として整備を進めてまいりました、外環道(外回り)から **E6** 常磐自動車道(以下「常磐道」)へ接続する専用ランプは、平成30年4月11日(水)に開通します。

開通により外環道(外回り)から常磐道方面へのランプの混雑が緩和され、スムーズにご通行いただけるようになります(事業の概要やご利用方法については別紙をご覧ください)。

- 【開通日時】 平成30年4月11日(水) 22時00分
- 【開通区間】 三郷JCTの外環道(外回り)から常磐道(下り線)方面への専用ランプ(名称:第1ランプ)
- 【車線数】 1車線
- 【開通延長】 約1,600m

【位置図】

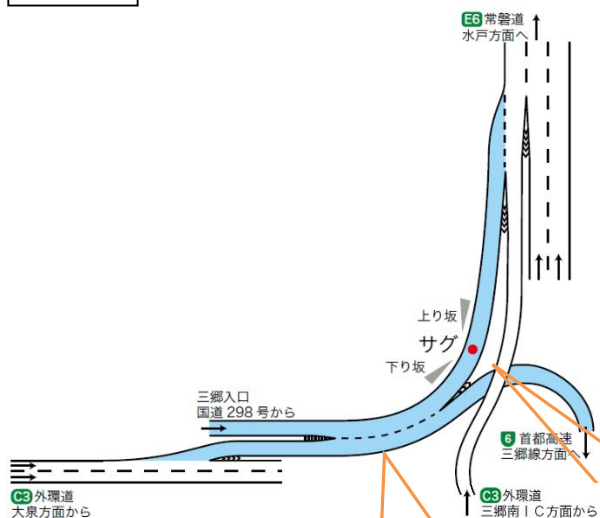


※ランプ(Ramp)とは、「相互を連結する道」のことをいいます。ジャンクションのように高速道路と高速道路が交差又は接近する箇所において、これらの道路を立体的に接続させている連結路をランプといいます。

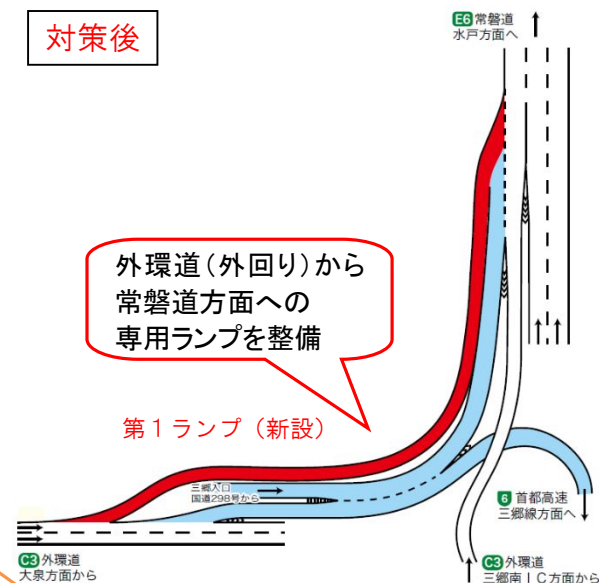
## 事業の概要

三郷JCTの外環道(外回り)から常磐道に向うランプでは、ランプ内での“交通の合流や分流”及び“サグ”部における速度低下により恒常的に渋滞が発生しており、この対策として新たに常磐道方面への専用ランプ(第1ランプ)を整備するものです。

### 対策前



### 対策後



#### 交通の合流や分流による速度低下



合流部での渋滞状況

#### サグ部での速度低下



サグ部渋滞状況

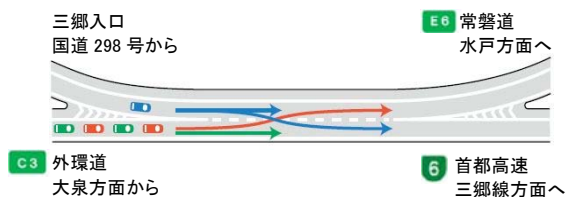
※サグとは、下り坂から上り坂にさしかかる凹部のことをいいます。

# 専用ランプ（第1ランプ）の整備により期待される効果

## ■走行性の向上

- 常磐道方面への専用ランプ(第1ランプ)の整備により、外環道から常磐道方面への交通が分離されることで、ランプ内での交通の合流や分流などがなくなり、走行性の向上が期待されます。

### ○交通流の交錯の解消

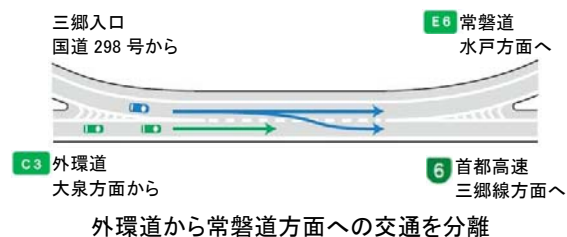


外環道と三郷入口からの交通の合流と分流

### ■新設ランプ(第1ランプ)



### ■現ランプ（第2ランプ）



### ○サグ部の解消



### ■新設ランプ(第1ランプ)

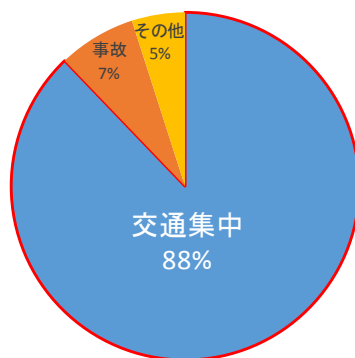


## ■渋滞の緩和及び事故の減少

- 交通の合流や分流などの解消により、当該箇所起因する交通集中による渋滞の緩和や定時性の確保が期待されます。
- 渋滞の緩和による追突事故や交通の合流や分流の解消による車両接触事故の減少が期待されます。



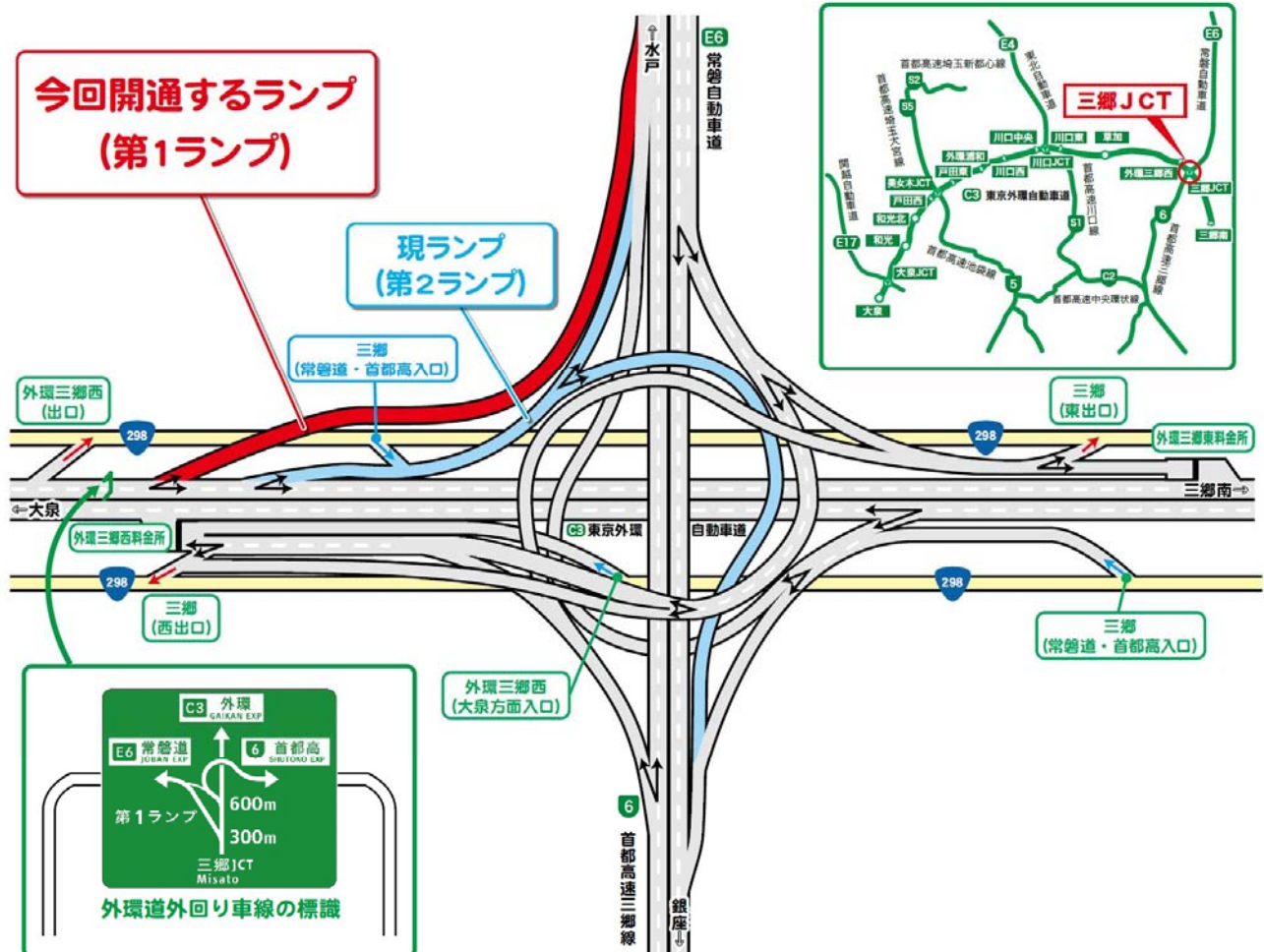
現ランプ（第2ランプ）の渋滞状況



現ランプ（第2ランプ）の渋滞要因

出典：平成 28 年渋滞データ（全 263 日 NEXCO 調べ）

## 専用ランプ（第1ランプ）開通後のご利用について



- !** 今回開通するランプ（第1ランプ）からは首都高速三郷線へはご利用いただけません。
- !** 首都高速三郷線をご利用のお客さまは現ランプ（第2ランプ）をご利用ください。
- !** 三郷入口をご利用のお客さまは、これまで通り常磐道・首都高速方面へご利用いただけます。